

事務事業名		旧中野高校維持管理事業			目標設定日	平成31年3月1日
					部・局	総務部
総合計画体系	基本政策	6	市民参加と協働のまちづくり		課・室	政策情報課
	政策	06	成果重視による市民満足度の高い行政経営の推進		係	政策推進係
	施策	01	戦略的な行政経営の推進		内線電話	216
予算体系	会計	一般会計			実施計画	
	款	2款	総務費		未計上	
	項	1項	総務管理費		実施期間	
	目	10目	政策費		平成26年度 ~	

目指す姿	対象（誰のために）	市民		意図（どのような状態にしたいのか）	有効活用のため、維持管理する。	
	現状・課題	平成27年11月に利活用計画を策定。整備時期未定の事業について進行管理を行う必要がある。				
市が行う理由及びその根拠	任意的自治事務	旧中野高校跡地利活用計画				
事務事業概要	施設の維持管理をする。					
平成31年度の活動指標 アウトプット	活動内容				活動量	
	警備・清掃業務				常時	
	樹木剪定・消毒・伐採業務				年1回	

事務イン 事業プ ット	項目		単位	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	予算額	当初予算	円		1,165,000	1,122,000
補正予算		円				—
合計		円		1,165,000	1,122,000	1,040,000
決算（見込）額 A			円	935,678	971,359	—
財源内訳	国庫支出金	円				
	県支出金	円				
	市債	円				
	その他特定財源	円				
H31は予算額	一般財源	円		935,678	971,359	1,040,000
正規職員数		人		0.22	0.24	0.24
人件費 B		円		1,418,780	1,544,160	1,544,160
総事業費 A+B		円		2,354,458	2,515,519	2,584,160
市民1人当たりコスト		円		55	59	60

成果指標	アウトカム	方向	平成29年度		平成30年度		平成31年度	
不法侵入		0件	目標	0	0	0	0	
			成果	0	0	0	—	
周辺住民からの苦情		0件	目標	0	0	0	0	
			成果	1	0	0	—	
成果指標と目標値を設定した理由	未使用公共施設のため、防犯、環境衛生等に配慮した設定とした。							

平成31年度の実施方針	例年どおり実施	活動量	維持する	コスト	下げる	成果	維持する
	維持管理コストを縮減しつつ、引き続き適正な管理をする。						

